

しじみまつり・ 花火大会で地域貢献



8月2日、イベント開催において地域貢献をされた事業者に対する地域貢献感謝状の贈呈式が行われました。幌延河川事務所安全連絡協議会（興北建設株式会社・株式会社メイク・株式会社瀬越組）は7月7日開催の天塩川しじみまつりでの交通誘導員派遣、会場整備、仮設トイレ設置、大型発電機及びトラック貸与、天塩地域農業開発事業所所管工事安全管理対策協議会（株式会社石山組・菊地建設株式会社）は7月20日開催の天塩川花火大会での交通誘導員派遣、会場整備、仮設トイレ設置、大型発電機及びクローラダンプ・トラック貸与の地域貢献をされました。



▲しじみ祭り・花火大会にて地域貢献感謝状を贈呈された事業者

戸籍のお知らせ

※掲載にご同意いただいた方のみ掲載しておりますので、ご了承願います。

★お誕生おめでとうございます

（字天塩）
佐久間 凜 来 さん
優来さん・佳奈美さんの二男

（山手通3）
永山 結月 さん
裕司さん・紗希さんの二女

（富士見団地）
木谷 環 さん
翔さん・祥恵さんの二女

●結婚おめでとうございます

◆ごめいふくをお祈りします

（川口基線）
畑口 妙子 さん（89歳）

（新川団地）
黒川 雅子 さん（84歳）

（海岸通5）
西野 猛雄 さん（92歳）

ご厚志のご紹介

■天塩町社会福祉協議会 愛情銀行へ
《香典返しとして》

- | | |
|-------|--------|
| 川口基線 | 畑口進 さん |
| 札幌市 | 西野友 さん |
| 海岸通5 | 和野田 さん |
| ■恵愛荘へ | 藤森京 さん |
| 山手通8 | 澤野朋 さん |
| 振老 | 京子 さん |

編集後記

♪いつも「広報てしお」を愛読いただき有難うございます。広報担当の菅原・菅野です。

♪今月の表紙「獅子舞」…5年ぶりに開催された天塩厳島神社例大祭での獅子舞。このルーツについて「天塩物語（昭和編）」（宮武守也著・平成18年発行）によると大戦中の昭和17年、天塩厳島神社社殿改築落慶式にて越中獅子舞が初めて奉納されました。戦後、一時期は中断されましたが、経験者有志が中心となって復活され、昭和20年代後半には近隣町村の祭りにも奉納依頼がくるほどの盛況ぶりでした。しかしその後、舞い手の高齢化による後継者不足から、次第に先細りの状態が続きました。昭和53年、町文化連盟が獅子舞を郷土芸能として保存、発展させることを決め、天塩町越中獅子保存会を設立、町内団体・商工業者・町民有志による全町的なバックアップ体制を構築しました。道具・衣装類を財団法人自治総合センターの補助金を受けて一新し、青年有志が舞い手を引き受け、特訓を重ねました。同年、越中獅子舞のルーツをたどり、富山県新湊市西奈呉へ研修団を派遣し、本家で改めて技術指導を受け、研鑽を深めました。昭和59年からは、研修のために舞い手を再度富山へ派遣し、厳島神社祭典に本家から獅子舞を招き、町民に本場の演舞を披露し、交流をするともに保存会の活動を軌道にのせていき、現在に至りま

す。今回、5年ぶりに開催された厳島神社例大祭を通じて先人たちの努力や苦労、そして想いや意思を後世に引き継ぐことの大事さを考える機会となったのではないのでしょうか。

♪広報紙への記事掲載や取材のご依頼などございましたら、お気軽に企画商工課広報情報係までお問合せ・ご連絡ください。



ひとのうごき

--- 人口 ---
2,683 人 (- 9)
男 1,381 人 (- 2)
女 1,302 人 (- 7)

--- 世帯数 ---
1,460 世帯 (- 5)
(令和6年7月31日現在)

公式LINE 配信中!
←友だち登録はこちらから!

今月の納税 納期 9/30

- 町道民税 (4期)
- 国民健康保険税 (4期)
- 固定資産税 (3期)